

MISRA Cルールチェッカ SQMLint ご使用上のお願い

MISRA Cルールチェッカ SQMLint（ルネサス製コンパイラ用拡張機能）の使用上の注意事項を連絡します。

- sizeofのオペランドがtypedef名である場合の注意事項

1. 該当製品

SQMLint V.1.00 Release 1 ~ V.1.01 Release 00

2. 内容

sizeof演算子のオペランドがtypedef名である場合に、システムエラーが発生することがあります。

2.1 発生条件

以下の条件をすべて満たす場合に発生します。

- (1) typedefを用いて不完全型の構造体を宣言している。
- (2) (1)の宣言の後で、(1)の構造体を定義している。
- (3) sizeof演算子のオペランドが、(1)のtypedef名である。

2.2 発生例

```
-----  
typedef struct TAG typedef_name; /* 発生条件(1) */
```

```
struct TAG /* 発生条件(2) */  
{  
    char member1;  
};
```

```
void func(void)
```

```
{
  int i = sizeof(typedef_name);    /* 発生条件(3) */
}
```

3. 回避策

以下のいずれかの方法で回避してください。

(1) typedef宣言の先に、typedefで使用する構造体を定義する。

```
-----
struct TAG
{
  char  member1;
};

typedef struct TAG  typedef_name;

void func(void)
{
  int i = sizeof(typedef_name);
}
-----
```

(2) typedef名ではなく、typedef宣言中で使用した構造体タグをsizeof演算子のオペランドに使用する。

```
-----
typedef struct TAG  typedef_name;

struct TAG
{
  char  member1;
};

void func(void)
{
  int i = sizeof(struct TAG);
}
-----
```

4. 恒久対策

次期バージョンで改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.